

協議会だより

DHA・EPA協議会

〒151-0062

東京都渋谷区元代々木町 32-7

一般財団法人日本水産油脂協会内

TEL & FAX: 03-3469-6931

URL: <http://www.dhaepa.org/>

E-mail: dha_epa@par.odn.ne.jp

マルハニチロ株式会社 今村 英雄

昨年、過去2番目の暑さ

1月16日の日経新聞夕刊にこのような題の記事を見つけました。内容は次のとおりです。

世界気象機関(WMO)は、2019年の世界の平均気温が16年に次いで、観測史上2番目に高かったと発表。

2015年～19年の5年間、2010年～19年の10年間の平均気温はいずれも過去最高。10年間平均は1980年代以降、過去最高を更新し続けていて、地球温暖化の進展を裏付けている...

一昨年、昨年と連続で史上最大級の台風が日本列島を縦断し各地に甚大な被害を及ぼしたり、今冬、スキー場各地が軒並み雪不足になったりと、日本においても少なからず影響を受けており、また、海外では最近(この記事を書いている1月末も被害拡大中)でも、オーストラリアで大規模森林火災があったりとその影響は深刻度を増しています。さらにWMOは、気温の上昇が長年続いていることに伴い、大気中の熱を吸収する海洋にもその影響が出ていて、2019年の世界の海水温は過去最高となり、過去5年間の海水温も観測史上1～5位を占めている、とも言っています。

我々の業界にも関係が深いこととして、ここ数年来続いた南米沖のエルニーニョ現象による不安定なアンチョビー漁などはまさにこの影響を受けています。おなじく水産業においても、サンマの極度な不漁は記憶に新しいかと思えます。他にも、サケやイカ、うなぎなども不漁続きとなっています。シシャモや昆布までも獲れていないとの記事を先日見かけました。

このような状況の中、漁業管理や環境保全に関して、業界関係者に限らず世間一般的に関心が増してきていると思えます。そこで、当協議会では今年5月に開催する総会講演会で、海洋や食料産業にかかわる視点からのSDGsについて、また、日本の水産資源の動向、などをテーマにした講演を予定しております。協議会員限定の講演会ですので、会員の皆様にはぜひ講演会に足を運んでいただければと思います。

《幹事会のうごき》 令和2年1月17日(金)15:00～17:00に一般財団法人日本水産油脂協会新館において令和元年度第9回幹事会が開催された。

- ・次年度総会における「総会講演会」について、お二人の講師が決まった旨の報告があった。
- ・次年度公開講演会を令和2年10月28日(水)にアイビーホール青学会館で行うことにした。また、公開講演会における講師について検討した。

《2019年12月の魚油の輸入》

出典:財務省貿易統計

2019年12月			2019年1月～12月		
輸入量(トン)	金額(千円)	単価(千円/トン)	輸入量(トン)	金額(千円)	単価(千円/トン)
1,660	342,391	206.2	23,284	5,566,767	239.1

《魚油の国際価格》 (単位:US\$/トン)

出典:OIL WORLD

	2019年12月	2019年11月	2018年12月
Fish oil, any orig, cif N.W. Eur	1,683	1,650	1,455

＜情報＞チリ・ペルーの魚油生産量 (単位:トン)

出典:iffo

	2020年第4週	2020年第3週	2020年計(第4週まで)	2019年計(第4週まで)
チリ	22,780	22,657	97,808	75,561
ペルー	0	0	14,578	298,865